

第 2 回日野市指定管理者市民評価委員会議事要点録

日 時	令和元年 11 月 1 日（金）午後 1 時 30 分～午後 5 時 00 分
場 所	市役所 5 階 507 会議室
出席者	坪島委員長、溝部副委員長、比留間委員、吉澤委員
議 題	1. 評価 (1) 日野市東部会館 株式会社 日野市企業公社 の報告、質疑、採点 2. 評価 (2) 日野市立多摩平交流センター 特定非営利活動法人 市民サポートセンター日野 の報告、質疑、採点 3. 評価 (3) 日野市立万願寺交流センター 特定非営利活動法人 日野子育てパートナーの会 の報告、質疑、採点 4. 全体まとめ
	● 評価の内容 ・ 指定管理者による報告 ・ 市民委員からの質疑（回答：指定管理者） ・ 市民委員からの質疑（回答：地域協働課） ・ まとめ（採点）
議題 1	● 評価 (1) 日野市東部会館 ： 指定管理者（株式会社 日野市企業公社）による報告 ＝主な質疑（指定管理者）＝ （質問）温水プールの熱源は何か。 （回答）ガスである。 （質問）水道光熱費が上がっているのはなぜか。 （回答）単価の改定と、機器の非効率化が一因としてある。併せて、漏水も発生した。 （意見）事業報告書の「水道光熱費」を「電気料」「ガス代」「水道料」に分けるべきではないか。 （質問）稼働率の向上策として、プールの保育指導を入れてみてはどうか。 （回答）プールの施設管理については、安全管理を第一とし、運営を行っている。その為、プールの巡回・監視スタッフを手厚くし、非常時に対応できるだけの体制を整えている。プールの保育指導は、提案としては良いと思うが、スタッフの人数には

	限りがある。スタッフを補充するとなると、費用対効果も含めて検討していかなければならないと感じる。 (質問) これまで、施設運営をしていて、大きな事故等はあるか。 (回答) 施設運営をしていて、大きな事故は無い。 (質問) 東部会館の施設管理の状況については、どう対応を行っているか。 (回答) 東部会館は築 30 年以上経過しており、躯体や設備に、不具合が出ている。大きなものだと、地下の配水管から漏水が発生した。 こういった不具合が出た際は、市に一報を入れ、直ちに対処している。 もちろん、予算等の問題で、対応できないこともあるが、そこは市と連携し対応をしている。 (質問) 料理実習室は稼働率が低い。より利用してもらえるように、ケータリングサービスを始めてはどうか。 (回答) ケータリングをするとなると衛生面に配慮しなくてはならない。実施については、かなり難しい。 (質問) 緊急、夜間の対応については、どうなっているか。 (回答) 現場、日野市企業公社、市の緊急連絡網に沿って、速やかに対応できるように体制を整えている。 (意見) 施設のホームページに掲載しているプールの利用案内の情報が更新されていないので、対応していただきたい。また、障害者等の減額又は免除の取り扱いの案内がホームページに掲載されていないので、対応していただきたい。 (意見) クレーム対応結果を掲示している場所が少し下側にあり、見づらいので、もっと高いところへ設置していただきたい。また、施設入口の貼紙は多過ぎる。見やすいように整理していただきたい。 ～指定管理者退出後～ ＝主な質疑（地域協働課）＝ (質問) 東部会館の駐車場の有料化について教えてほしい。 (回答) 東部会館の駐車場については、会館から徒歩圏内の場所を新規整備し、駐車場とする予定である。料金については、利用者は 1 時間 100 円、利用者以外の方は、1 時間 300 円である。地元自治会からは、有料化は歓迎されている。年度途中の令和 2 年 3 月から有料化となるので、しばらく、市直営管理で、民間に委託する。ゲート式のものを考えている。近隣住民からの要望で、浸水地域であるため、地上 2 階建ての駐車場とし、屋上に逃げられる施設を予定している。 (質問) 次年度から使用料の値上げが予定されているそうだが、周知はしているのか。 (回答) 11 月 15 日号広報に掲載予定である。先だって、「料金改定のお知らせ」を館内
--	--

議題 2	に掲示している。 (質問) 東部会館にある要望シートへの対応はどうなっているか。 (回答) 東部会館は築 30 年以上も経過しており、かなり古い施設である。 その為、館内が老朽化してきており、至る所で機器、躯体の不具合が出ている。 当然、それを直すのにはお金がかかる。そういう施設がいくつもある為、優先順位をつけ、できる範囲で対応している。要望の中でも、できる部分とできない部分がある。そこはご理解いただきたい。 (意見) 評価の重要な項目として稼働率を把握したい。目標値には利用者数だけではなく、稼働率を設定していただきたい。 ＝まとめ（採点）＝ ●評価 (2)日野市立多摩平交流センター ：指定管理者（特定非営利活動法人 市民サポートセンター日野）による報告 ＝主な質疑（指定管理者）＝ (質問) 多摩平交流センターの調理室の稼働状況が低いが、向上策として何か実施していることを教えてほしい。 (回答) 自主事業として日野産野菜を使って「日野菜キッチンカフェ」を実施している。これは市民サポートに登録しているママさんと一緒に日野産野菜を使って、料理教室を行っている。料理を作る場を提供し、その中で、施設のことも PR している。 (意見) 「日野菜キッチンカフェ」等は、もっと開催していただきたい。その際、何でも無料としないで、参加者に少し負担していただきながら実施しないと、運営が大変ではないか。 (質問) 多摩平交流センターの稼働率について教えてほしい。 (回答) 平成 30 年度については、館平均 67.8%となっている。やはり、各諸室の中で、稼働率が一番低いのが、調理室となっており、それが課題である。 稼働率が高いのが、集会室 4、5、6 であり、月別でみると、80%を超える月がほとんどであり、人気が高い部屋となっている。 (質問) 多摩平交流センターとしての地域との関わりを教えてほしい。 (回答) 多摩平交流センターの周辺は多摩平団地があり、マンションがあり、イオンがあるなど街並みが大きく変化してきている地域である。その中で、利用者との関わりを大切し、地域との関わりを大切し、運営を行っている。
-------------	--

議題 3	交流センターで行うふれあい館祭り、地域懇談会、新選組まつり、オクトーバーフェストや自主事業など、地域の方と連携し、事業を行うなど、これまで運営を行ってきた。 (意見) 施設のホームページの案内に、豊田駅から「徒歩 5 分」と「徒歩 7 分」という記載が混在しているため、統一していただきたい。 (意見) 事業報告書の収支状況に予算額の記載がなく、決算額しか記載されていない。予算額との比較ができないため、予算額も記載していただきたい。 ～指定管理者退出後～ ＝主な質疑（地域協働課）＝ (質問) 多摩平交流センターも他施設と同様、施設の不具合などはあるのか。 (回答) 多摩平交流センターは、築 16 年が経過している施設である。館全体の施設管理の所管は男女平等課となる。多摩平交流センター内では、机、椅子、ホワイトボードなどの備品に不具合が出ている部分があるが、指定管理者で、できる範囲での対応をしてもらっている。 (意見) 全体的に良く運営管理をしてもらっている印象を受ける。 (意見) これだけ利用率が高い施設はなかなかないと思う。とても良い施設であると感じている。 ＝まとめ（採点）＝ ●評価 (3)日野市立万願寺交流センター ：指定管理者（特定非営利活動法人 日野子育てパートナーの会）による報告 ＝主な質疑（指定管理者）＝ (質問) ひろばの事業では、万願寺と南平でどのような運営をされているか。 (回答) 年間 180 日が万願寺、45 日が南平で行っている。42 人のスタッフで、1 日 3 回、スタッフが交代で入っている。 (質問) 消耗品が予算額より倍に上がっているのはなぜか。 (回答) ロッカーが故障したため購入した。 (質問) 「みんなのはらっぱ」の利用者が減ったのはなぜか。 (回答) 市内に保育園が増え、幼稚園が 3 年から 4 年になったことにより、「みんなのはらっぱ」に来る子どもが減った。
-------------	--

	(質問) 次年度予定されている施設使用料値上げの影響は考えられるか。 (回答) 少額のため、あまり無いと思う。 (意見) サロン等で市民から直接聞いた方が良いのではないか。 (質問) 展示室のスペースは利用しないのか。 (回答) 「みんなのはらっぱ」の時は遊び場に使用している。貸室にはなっていない。 和室の夜間の稼働率を上げるため、自主事業としてヨガ教室を実施している。 (意見) ・安全への配慮がされている。 ・運営の努力がみられる。指定管理者が成長していると感じる。 ・以前、指定管理者候補者選定委員会で提言したことが実現されていた。 ・施設に清潔感がある。 ・和室に大きなガラスがあるので、小さな子どもがいるときに事故にならないか気になる。 ・「みんなのはらっぱ」が休みの金曜日について、ホームページで貸室が空いていることをPRすれば稼働率の向上につながるのではないか。 ・万願寺の土地の歴史を大切にしたい。郷土資料館とのタイアップができないか。 ・展示スペースについては、(委員から) 日野市美術連盟に声掛けしてみようと思う。 ・事業報告書は、ひろば事業と万願寺交流センターの運営が混ざってしまっている。 ＝主な質疑（地域協働課）＝ (質問) 指定管理者の自主事業は利用料を払っているのか。 (回答) 払っていない。 (質問) 子ども家庭支援センターからの市の委託事業である「みんなのはらっぱ」事業のために電気代を払っているのか。 (回答) 払っていない。 (意見) 「みんなのはらっぱ」事業まで地域協働課で面倒を見ており、抱えすぎのように思う。分けた方が良いのではないか。 (質問) 他市では、(指定管理者制度ガイドラインを作成、公表し、) 自主事業の定義を示しているが、日野市には無い。日野市では自主事業で営利事業ができないのか。自動販売機の設置しかできないのか。 (意見) 今後、事務局（企画経営課）で整備が必要である。 (意見) 子ども家庭支援センターから子育てパートナーへの委託料が 800 万円、交流センターの指定管理料が 900 万円であるが、高いのではないか。 ＝まとめ（採点）＝
--	--

議題 4	●全体まとめ 今回評価した指定管理者3者とも、概ね一定の成果を上げており、一生懸命に様々な努力をしていることが感じられ、全体的に良好であると評価できる。 協定期間の残りの期間はあと1年数か月余りであるが、前項で指摘した事項について、改善・実現に努力し、最終年度の事業計画に反映させ、市民サービスの向上に努めていただくことを希望する。 なお、市（施設担当課及び事務局）に対して次のことを要望する。 （市への要望） ①自主事業の定義が不明確である。市としての定義をはっきりしていただきたい。 ②他市では指定管理者制度のガイドラインをホームページに公表している。日野市もガイドラインの公表を検討していただきたい。 ～第2回日野市指定管理者市民評価委員会終了～
------	---